

令和3年8月5日、南あわじ市立の小学校児童会と中学校生徒会の代表5名が、先生と南あわじ市教育委員会事務局の方とともに「令和3年7月大雨災害義援金」を持って来庁されました。

持参いただいた義援金は、熱海市で発生した大規模土石流による災害について学習をした市立福良小学校の児童が、「被災された人たちに何かしてあげたい」との思いから、募金活動を行い集められたものです。

市立福良小学校の児童会ならびに市立南淡中学校の生徒会は、募金を呼びかけるポスターや協力への依頼文、そして募金袋を作成するなどして市内の小中学校（21校）へ協力を依頼し、地域の方や市役所関係の方の協力を得て活動の輪が広がっていきました。

